

## 学校評価アンケート（教職員）集計結果①

番	質 問 内 容	前期	後期	コ メ ン ト
1	教育目標について、学校はよく取り組んでいる。	100.0	100.0	個に応じた指導をしている。キャリア教育で夢や希望の実現に努力する生徒が育っている。
2	礼儀正しく、公正な判断ができる生徒が育っている。	88.9	77.8	個人差がある。礼儀正しい点が不足。
3	自分を愛し、他を思いやることのできる生徒が育っている。	100.0	100.0	口は素直でないが、行動に移せている。
4	進んで一生懸命に取り組むことのできる生徒が育っている。	55.6	55.6	与えられたことに取り組む生徒は多いが、新しいことにチャレンジする生徒が少ない。一生懸命することが大切で周囲を引っ張る人材の育成を目指したい。
5	生徒が積極的に授業に取り組んでいる。	77.8	77.8	個人差が大きい。特に苦手教科で。基礎ができていない。消極的。
6	家庭学習の習慣が身に付いている。	66.7	33.3	宿題で家庭学習の時間は伸びているが、主体性が伴わず学力向上につながらない。身に付いていない生徒がいる。できていないと感じる。宿題はしているが、自主性はない。できている生徒もいる。
7	教材教具及び指導方法を工夫し、分かる授業の実施に努めている。	100.0	100.0	
8	個に応じた指導を行い、生徒一人一人を大切にしたい授業を行っている。	100.0	100.0	放課後の活動が生徒の実態を考慮して個別対応ができている。方法や内容の工夫改善を。タブレット、あんさんぶるタイムの実施。
9	基礎・基本の定着のために指導の充実に努めている。	100.0	100.0	学年差が大きい。英数は小中高の連携を。継続した朝学テスト。
10	資料や発問を工夫するなどして、道徳の時間の充実に努めている。	100.0	100.0	
11	「あゆみ」や日記指導を通して、生徒理解に努めている。	100.0	100.0	学担中心に毎日コメントをしている。生徒指導に関するものもあるので大切にしてほしい。
12	望ましい人間関係を育む中で、いじめや差別解消に向けた生徒の育成ができています。	88.9	100.0	行事等で縦のつながりができている。いじめがないのがいいことだ。
13	生命の尊重、思いやりの心、規範意識を高める指導に努めている。	100.0	100.0	生命尊重の指導・評価のポイントが曖昧。全体を締める教師が不在、そこが甘さの原因。
14	配慮を要する生徒への支援に努め、生徒の自信へとつなげている。	100.0	100.0	努めているつもりであるが、不十分。悩みを持つ生徒や保護者への対応は難しいが、寄り添う気持ちが大切。
15	全ての生徒が学校が楽しいといえる学校・学級づくりに努めている。	100.0	100.0	楽しい＝楽ではなく目的達成のため、困難を乗り越えた時の達成感や楽しさを捉えられる生徒を育成したい。
16	進んで挨拶ができる生徒が育っている。	33.3	66.7	朝のロビーの触れ合いは大切である。前期に比べ良くなっている。個人差がある。新生徒会になり挨拶運動の取り掛かりが早い。できる生徒が増えてきた。少しずつ良くなっているが声の大きさや進んでが不十分。少しずつ声も大きくなり、先取りも増えてきた。
17	正しい言葉遣いで対応できる生徒が育っている。	77.8	77.8	
18	真面目に清掃・奉仕活動ができる生徒が育っている。	77.8	77.8	取りかかりが遅く、日常の清掃活動は不十分。早くしよう、きれいにしようという気持ちが感じられない。
19	教育相談や生徒との普段の会話を通して、一人一人の生徒理解に努めている。	100.0	100.0	なるべく声をかけ、話すようにしている。
20	授業や諸活動に話し合い活動を積極的に取り入れ、生徒の表現力の育成に努めている。	100.0	100.0	ペアやグループ活動を取り入れたり、揺さぶる発問をしたりしているが十分に育てられない。

## 学校評価アンケート（教職員）集計結果②

21	主体的に生徒会活動・委員会活動に参加する生徒が育っている。	55.6	88.9	まだ、不十分だと感じる。新生徒会になって少し良くなっている。
22	教育目標とのつながりを明確にし、潤いのある学校行事・生徒会活動を展開することができている。	88.9	100.0	教師と生徒の意識に差。さつまいもは生徒主体の流れになっていない。
23	自分の良さを認め、正しい勤労観・職業観を身に付けさせるような指導に取り組んでいる。	100.0	100.0	ジョブチャレは生徒への影響が大きいため、希望に配慮しながら地域の主力産業を中心にする方が。
24	様々な活動を通して、将来の夢や自己の生き方・在り方について考えさせている。	100.0	100.0	キャリア教育、道徳など学校教育全体を通して人間として生きていくことの意味を考えさせている。
25	目的意識を持って、自己研修（研究授業）や各種研修会へ参加している。	100.0	100.0	
26	小中高の連携を意識し、研修や活動等で関係を図ることができている。	100.0	88.9	具体的・継続的に取り組んだ結果の検証が必要。
27	ICT活用指導力の向上に努めている。	100.0	100.0	数学科での実践を他教科でも。ICT支援員ととも連携し、研修を深めたいが、時間に余裕がない。
28	計画的な掲示・背面黒板の活用等、学習環境の整備に努めている。	100.0	88.9	生徒へのメッセージを廊下や階段に貼っているが、どこまで見ているか怪しい。計画的な掲示や時期を捉えた背面黒板での投げ掛け等改善の余地あり。
29	保護者・地域に、学校・学級の活動や方針を分かりやすく伝えている。	100.0	100.0	
30	学校便り・学級通信・HP等で学校の取組が積極的に発信されている。	100.0	100.0	HPやマチコミをうまく活用できている。ブログや教頭の通信が素敵でありがたい。
31	保護者・地域住民の学校への願いを把握し、連携・協力し合っている。	100.0	100.0	奉仕活動や記念ウォークにたくさん協力していただいた。
32	地域の人材や教育資源を活用するなど、地域の教育力を取り入れている。	88.9	88.9	
33	保護者・地域と連携し、生徒の登下校の安全確保に努める体制ができている。	100.0	100.0	緊急人保護者も対応していただくので教職員も安心。FAX等の問題で、できれば生徒指導か
34	非常時に適切に対応できるよう訓練や研修の充実が図られ、事故防止に努めている。	100.0	100.0	
35	定期的に安全点検を実施し、潜在危険箇所の予知に努めている。	100.0	100.0	重大事故が起きていないことが大切。引き続き未然防止の点検を大切にしたい。
36	校舎内外の美化に継続的に取り組んでいる。	100.0	100.0	ボランティア、清掃、緑化活動で自主的な取組が見られた。Mさんの力が大きい。Mさん、Y先生にやっていただき、ありがたい。
37	生徒・教職員等の個人情報の管理・保護が適切になされている。	100.0	100.0	
<b>自由記述</b> <p style="margin-left: 20px;">仕事の分担をもっとうまくできれば、もう少し業務改善が図れるのではないかと。（業務の平準化）</p>				